

## 草の根無償資金協力「マリ国立ポイントG病院の医療機材整備計画」

### 供与機材引渡し式典

2024年1月26日（金）、マリ国立ポイントG病院にて、NGO「地域共同体の自主性を支える会（ASIC）」による、「マリ国立ポイントG病院の医療機材整備計画」に係る供与機材（人工呼吸器、マルチパラメトリックモニター、麻酔器、電気メス）の引渡し式典が行われました。

本式典には、ドゥナンケ・ジャラ保健・社会開発省技術顧問、マリ国立ポイントG病院長であるスマイラ・ケイタ大佐、モハメド・クリバリ ASIC 代表代理がご臨席され、福原康二駐マリ日本国臨時代理大使が出席しました。

日本が約 980 万円を支援する本件は、人間の安全保障に貢献し、マリの公衆衛生に対する取り組みを支援することを目的としています。

